

福岡医発第2157号 (地)

平成19年 3月 5日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会

会長 横倉 義武

平成18年度災害時医療救護訓練について

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では災害拠点病院を中心とする災害医療従事者の医療技術の習得・向上を目的として、国立病院機構災害医療センター災害対応システム研究室長 堀内義仁氏ほかを講師としてお招きして、エマルゴトレーニングシステム (Emergo-Train System)※を用いた災害シミュレーション訓練を別紙日程 (案) のとおり実施することになりました。

今回は、福岡空港における航空機事故を想定しての訓練となっており、空港周辺の医師会には災害時医療救護班の参加をお願いすることとなりましたが、見学のみでの参加も可能ですので、貴会役員並びに災害時医療救護班の先生方にご案内いただき、参加ご希望の方がありましたら、別紙により3月12日 (月) までに本会地域医療課宛ご回報願います

なお、

- 1) 旅費等につきましては、各自負担でお願いいたします。
- 2) 講習会参加者は、床にしゃがむことができる軽装 (女性の方はズボン) で参加いただきますようお願いいたします。

※ エマルゴトレーニングシステムとは、スウェーデンで開発された災害医療用机上シミュレーションキットで、世界保健機構(WHO)、EUをはじめ、世界中の医療従事者の教育プログラムとして活用されている。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎

上記災害時医療救護訓練には多数のご参加をお願いいたします。参加者を医師会で取りまとめますので、3月12日 (月) 午前中までに小郡三井医師会事務局へご連絡下さい。



平成18年度福岡県医師会災害時医療救護訓練スケジュール(案)

△と き:平成19年 3月18日 12:30

△ところ:福岡県医師会館

3月18日(当日)

時間	内容	進行
12:30	開場	
13:00	講習会開始	
	挨拶・来場者の紹介	
13:10	「福岡県の災害医療体制」(20分)	福岡県医師会 福岡県保健福祉部
13:30	「トリアージの考え方と演習」(30分)	国立病院機構長崎医療センター 救急救命センター長 高山隼人
14:00	「各機関の連携体制」(60分)	国立病院機構災害医療センター 災害対応システム研究室長 堀内義仁
15:00	休憩	
15:10	「エマルゴ演習の説明」(30分)	国立病院機構災害医療センター 災害対応システム研究室長 堀内義仁
15:40	チームビルディング	国立病院機構災害医療センター災害 対応システム副看護師長 高以良 仁
15:50	トランシーバーの使用法について	福岡和白病院高度救急救命センター 長 富山譲二
15:55	「エマルゴ演習」開始	国立病院機構災害医療センター 災害対応システム研究室長 堀内義仁
	(初動体制:20分)	
	(流し:65分)	
17:20	「エマルゴ演習」終了	
	結果発表(preventable death・記者会見)	国立病院機構災害医療センター 災害対応システム研究室長 堀内義仁
		鳥取大学救急災害医学 助教授 中田康城
17:30	総合ディスカッション	国立病院機構九州医療センター 救急部長 小林良三
18:00	終了	

福岡県医師会地域医療課 行き
(FAX092-431-4564)

平成18年度福岡県医師会災害時医療救護訓練

1. 参加する

	氏 名	役職名	職 種
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

2. 参加しない

平成19年 3月 日

_____医師会